

心臓血管放射線研究会学術研究助成
学会報告記

氏名 福山直紀

所属機関名(発表時) 愛媛大学大学院医学系研究科放射線医学

発表学会名 ASCI2015(口演発表)

学会開催年月日 2015年6月11日~3日

演題名 Automated Myocardial Segmentation of the Area at Risk Based on Coronary CT Angiography and Voronoi Diagram in Comparison with Stress Myocardial Perfusion Magnetic Resonance Imaging

優秀論文賞受賞 無

学会報告記(800字程度・写真1枚)

締切:2015年7月31日

◇本文

2015年6月11~13日にマレーシアのクアラルンプールで開催された ASCI 2015 に参加させて頂きましたのでご報告させていただきます。クアラルンプールは蒸し暑い気候ではありましたが、空港から学会場への交通の便は非常に良く、学会場のホテルも快適な環境であったため、各演題を集中して拝聴することができました。学会場があったクアラルンプールの中心地では多数の高層ビルが立ち並ぶ一方、街中では屋台街が多数あったりと、街全体から東南アジア独特の活気ある雰囲気を感じました。

本学会は一般演題、シンポジウム、ポスターセッションを中心として構成されており、内容もCTやMRIに限らず様々なモダリティを扱っているため、多くの知見に触れることができ非常に勉強になりました。ただ今回は韓国で流行しているMERSの影響か、私が拝聴したいと考えていた演題がいくつか取り下げになっており、その点は少し残念でした。

私は一般演題で口演をさせて頂きましたが、自分の研究内容に関して他国の先生方から意見や質問を頂くことで、今までとは異なる角度から自分の研究を見直すことができました。また、二日目の夜にはパーティーが行われ、各国の著名な先生方と直接お話できたのは非常に印象深かったです。

今回、学会に参加させていただき、アジア圏の様々な研究内容を知ることができ、日々の仕事・研究へのモチベーションをあげることが出来ました。次回の ASCI 2015 にも参加できるよう、また気持ちを新たに研究に励みたいと思います。最後に、今回学会参加費を助成いただいた心臓血管放射線研究会の皆様から心から感謝申し上げます。

(写真はオープニングセレモニーの風景)

